

現場レポート 森吉山ダムパトロール体験

～能代西高生のインターンシップに同行しました～

こんにちは。河川女子（チーム米代）のわんこです。

平成 27 年 9 月 16 日に行われた高校生のインターンシップに同行しましたのでその様子をレポートします。

◆はじめに、インターンシップという言葉をご存じでしょうか？

インターンシップとは学生を対象にした就業体験制度のことです。ここ数年、様々な企業や団体で行われています。

「働く」ことについての考えを深め、進路選択など将来の視野を広げていく目的があります。

能代河川国道事務所でも毎年大学生や高校生のインターンシップを受け入れていますよ！

◆森吉山ダムの点検に同行しました！

今回、インターンシップにきてくれたのは能代西高校 2 年のお二人です。

森吉山ダムに到着すると田嶋支所長が概要を説明して下さいました。

(高校生二人とも少し緊張気味?)

初めて入った森吉山ダム管理支所&ダム湖パトロールに私もときどき。



写真-1 森吉山ダム概要説明



写真-2 ダム湖パトロール

◆いざ、ダム湖パトロールへ！

この日は陸から点検できない箇所を巡視艇に乗って点検する作業がありました。

天気は快晴だったので船に乗っていて気持ちよかったです☀

高校生同様、私自身も初めての体験だったのでテンションが上がりました！

◆ダム内部を点検！

パトロールの後は堤体内部の見学をさせていただきました。

堤体内部は常に 15℃前後に温度に保たれています。ひんやり気持ちいい！快適！！

管理用発電などの様々な設備があり、たくさんの電力を作り出らしいです。

個人的にびっくりしたことは、ダム内部に**自転車**が常備してあったことです。

広いので移動の際にはとても便利とのこと。なるほど…！

高校生のお二人、真面目にしっかり説明を聞いていたので感心しました。

「ボートに乗った時に着水するまで高さがあって少し怖かった」と話していましたが、いざダム湖に出ると気持ちよさそうでした(*^_^*)♪

今回行われた 3 日間のインターンシップ実習がお二人自身の将来を考えるきっかけになることを願っています☆



写真-3 ダム内部点検